

# 2024年度 荒川区立第三中学校

## スクールカウンセラーだより No.4 (11~12月号)

### —— 教育相談室からのメッセージ ——

#### 不登校をめぐる：スクールカウンセラー&スクールソーシャルワーカー

皆さん、こんにちは。早いもので今年もあと2か月を切ってしまいました。いつまでも暑い暑い…と言っていたわけですが、台風シーズンのあと、輝汐祭(舞台)も一段落すると、一気に秋が深まってきましたね。そしていよいよ期末テスト！学校生活は、本当に色んなことが目白押しですが、その毎に自分を様々な成長させてくれます。

ただそうした反面、相談室では不登校をはじめとして、調子がもう一つ…といった方々との相談が増えています。部活を含め、忙しいながらも皆と一緒に楽しく語り、また学んだり遊んだりして過ごす生徒達が多い中、毎日生きていくことで精一杯な子どもたちもいます。自分の居場所について悩んだり、他者とのかかわりかたについて困ったりして、勉強どころではなくなってしまうこともあるようです。

我々スクールカウンセラー(SC)は悩みや苦しみに対して何とか良くしていきたいと願う子どもや親御さんを相手に、主に教育相談室内でかかわっていく場合が多いです。それに対してスクールソーシャルワーカー(SSW)はそもそも親御さんが病気だったり、家庭での生活に色々サポートが必要な時等、家庭訪問のみならず、通学や通院等の支援、さらには地域の様々な資源(児童相談所や子ども家庭総合センター、子ども食堂、居場所等)につないだりする形で動かれる場合も多いです。そして中には、SCとSSWが協力しあって面談を行なうケースもあります。

さて、先日10/31に文部科学省から2023年度の「不登校」の状況に関する調査結果が公表されました。<小中の不登校、最多34.6万人、11年連続増加>といった見出しがメディアでも大きく報じられました。人数はともかくとして、支援に携わる



発行日：2024年11月8日

発行者：荒川区立第三中学校 TEL：03-3801-5808 (職員室)

住所：〒116-0003 荒川区南千住 8-10-1

側からすると、それぞれが様々な背景をもつケースでもあり、改善に至るまでなかなか難しさを感じることも少なくありません。時に勉強よりも、身体を動かして社会で元気に生きていく方が合っている子どもたちもいるわけですが、反面でそれはわかるものの、やはり学校生活を送る中、友だちとのかかわりも大切にしつつ最低限の学びはしてほしい、といった親御さんの想いも当然ですよね。その意味ではこれからも個々の様々なニーズに耳を傾けながら、丁寧なかかわりを続けていかなければならないと改めて思っております。

(平野 学)

#### ..... カウンセラー紹介 (公認心理師・臨床心理士)

野口 直輝 (のぐち なおき) 木曜日 8:15~13:00 または 13:00~17:15

平野 学 (ひらの まなぶ) 金曜日 10:00~18:30

#### 11月の予定

野口 平野

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	6	△7	⑧	9
10	11	12	13	△14	15	16
17	18	19	20	△21	②2	23
24	25	26	27	△28	③9	30

#### 12月の予定

野口 平野

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	△5	⑥	7
8	9	10	11	△12	⑬	14
15	16	17	18	△19	⑳	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

(▽午前、△午後)